

平成30年4月25日

各 位

株式会社 紀陽銀行

顔認証技術を活用した「本人認証・本人確認アプリ」の実証実験への参画について
～大日本印刷株式会社および複数の金融機関と取り組みに向けた基本合意～

株式会社紀陽銀行（頭取：松岡 靖之）は、金融サービスの利便性およびセキュリティの向上を目的として、大日本印刷株式会社（社長：北島 義俊、以下「DNP」）が開発した「本人認証・本人確認アプリ（以下「当アプリ」）」の実用化に向けた検討をDNPおよび複数の金融機関（以下「参加金融機関」）と共同で実施していくことについて基本合意しました。第一弾の取り組みとして平成30年4月末よりDNPおよび参加金融機関と当アプリにかかる実証実験をおこないますので、下記のとおりお知らせいたします。

紀陽銀行は、今後もお客さまのニーズに本気でお応えできる「銀行をこえる銀行」をめざし、最適な商品・サービスをご提供してまいります。

記

1. 本人認証・本人確認アプリの概要

スマートフォンおよび各種本人確認書類を用い、非対面にて「本人確認・本人認証」を実現することを目的としたアプリです。初回利用時にスマートフォンカメラを通じて運転免許証・マイナンバーカードとご本人さまを照合し、顔写真データをアプリ内に登録します。将来的には当アプリへの決済口座の登録が可能となり、各種お取引時に当アプリをAPI※を通じて呼び出し、スマートフォンのカメラで撮影したお客さまの顔写真と、登録済みの顔写真データを照合することでさまざまなサービスをご利用いただけます。なお、顔認証機能は日本電気株式会社の技術を採用しています。

※Application Programming Interfaceの略

2. 実証実験について

(1) 目的と内容

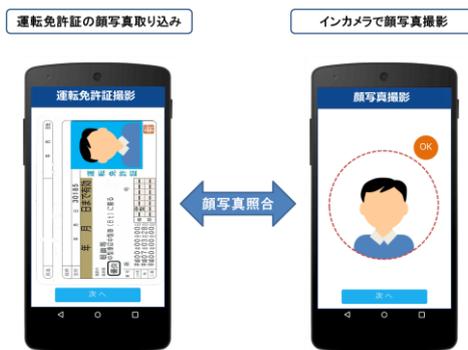
将来的な実用化に向けた検証および機能改善を目的とし、参加金融機関とDNPの関係者を被験者としてアプリの操作性および顔認証機能の正確性を確認します。

(2) 参加金融機関（あいうえお順）（当行を含む）

大垣共立銀行、九州フィナンシャルグループ、紀陽銀行、京都中央信用金庫、七十七銀行、農林中央金庫、八十二銀行、広島銀行、ふくおかフィナンシャルグループ、北陸銀行、山口フィナンシャルグループ、ゆうちょ銀行、横浜銀行、りそな銀行

(3) 実証実験期間

平成30年4月末～6月末（予定）



※画像は開発中の内容でありイメージです。

以 上